

周産期医療情報システムの変更点について (平成 26 年 2 月改訂)

各施設が、周産期医療情報システムを利用して、周産期医療センター等への受け入れ依頼を行う際の操作方法が変わります。

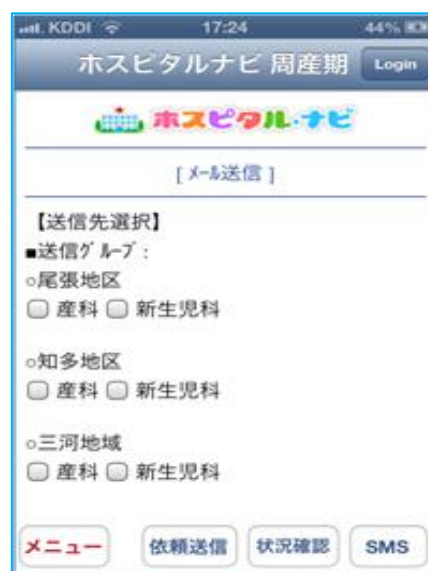
【変更点】

- ① 診療科等の選択方法がチェックボックス形式になります。
- ② 受入要請をする地域の診療科を選択することになります。

<システム変更前>



<システム変更後>



< iOS7 への変更について >

iPhone のソフトウェアを iOS 7 へ変更すると、診療科選択等の画面の仕様は変わりますが、操作方法是変わりません。

(注意) iOS7 の場合、選択画面が読みにくい場合がありますのでご注意ください。

< iOS6 >



< iOS7 >



選ぶと色が変わりチェック (レ) マークがつく。⇒ 選ぶと色が濃く、太くなる。

周産期医療情報システムの変更点について (平成 26 年 2 月改訂)

(参考) 周産期医療情報システム一斉メールの配信先一覧

地域の区分は表のとおりです。

医療圏	区分	施設名	尾張地域	知多地域	三河地域
名古屋	総合	名古屋第一赤十字病院 名古屋第二赤十字病院 名古屋大学医学部附属病院	○	○	○
	地域	名古屋西部医療センター 名古屋市立大学病院	○	○	
	NICU	聖霊病院	○	○	
海部	地域	厚生連海南病院	○		
尾張東部	地域	公立陶生病院	○	○	○
		藤田保健衛生大学病院	○	○	○
		愛知医科大学病院	○	○	○
尾張西部	地域	一宮市民病院	○		
尾張北部	地域	小牧市民病院	○		
		厚生連江南厚生病院	○		
知多半島	地域	半田病院		○	
西三河北部	地域	トヨタ記念病院			○
西三河南部西	総合	安城更生病院	○	○	○
西三河南部東	地域	岡崎市民病院			○
東三河南部	地域	豊橋市民病院			○